

平成 20 年 度

航路標識整備事業 補正予算配分概要

目 次

I . 平成 20 年度航路標識整備事業補正予算配分方針 -----	1
II . 平成 20 年度補正予算配分総括表 -----	2
III . 事業別概要 -----	3
IV . 配分箇所の具体事例 -----	5

平成 20 年 10 月

海上保安庁

I. 平成20年度航路標識整備事業補正予算配分方針

(1) 航路標識の耐波浪、耐震補強等

航路標識の台風等による波浪や地震による損壊等を防止するため、今後甚大な被害が想定される緊急に補強対策等が必要な箇所に配分

(2) 航路標識の省エネ・エコロジー化

温室効果ガスの排出を抑制するため、航路標識の電源を商用電源から太陽光発電を利用したクリーンエネルギーにすることや、航路標識の光源を白熱電球からLEDなどの高効率な光源に変更し、航路標識の消費電力を削減するなど省エネルギー機器の導入が必要な箇所に配分

II. 平成20年度補正予算配分総括表

[総事業費]

(単位：百万円)

区 分	緊急総合対策		
	本省配分	一括配分	計
航路標識			
直 轄	2,174	0	2,174
補 助	0	0	0
合 計	2,174	0	2,174
直 轄	2,174	0	2,174
補 助	0	0	0

(注) 総事業費ベースである。

Ⅲ. 事業別概要

児童を地震から守る学校づくり等防災対策
(地震、集中豪雨等による災害の復旧・防災、消防等の対策)

航路標識施設の耐波浪、耐震補強等

1. 背景・目的

台風による波浪や地震などにより、航路標識施設の一部が損壊する等の被害が発生したことに鑑み、今後甚大な被害が想定される緊急性の高い箇所について、航路標識の防災対策のための耐波浪補強等の対策を早急に実施し、台風等、災害時の下での航路標識の安定した機能確保を行うことにより、安定的な海上輸送ルート及び船舶航行の安全確保を図る。

2. 平成20年度補正予算額

事業費 1,307百万円

3. 事業（経費）の概要

防波堤の突堤、岬の先端など波浪の影響を強く受ける場所に設置され、耐波浪補強が必要な航路標識について、緊急に対策を実施する。

また、耐震調査の結果、耐震性が低下していることが判明するなど、緊急に耐震補強等が必要な航路標識について、緊急に実施する。

(1) 航路標識の耐波浪補強

きんなかぐすくこうばてんきた

金武中城港馬天北防波堤灯台（沖縄県南城市）など97施設

579百万円

(2) 航路標識の耐震補強等

しろがねさき

白銀埼灯台（宮城県石巻市）など89施設 728百万円

4. 事業効果

事業実施により、標識機能の安定維持が図られ、安定的な海上輸送ルート・船舶交通の安全を確保することができる。

Ⅲ. 事業別概要

省エネ・新エネ技術の抜本的導入推進
(省エネ・新エネ設備等の導入加速)

航路標識の省エネ・エコロジー化

1. 背景・目的

温室効果ガスの排出量の削減が求められていることを鑑み、灯台などの航路標識の電源を商用電源から太陽光発電を利用したクリーンエネルギーにすることや、航路標識の光源を白熱電球からLEDなどの高効率な光源に変更し、航路標識の消費電力を削減するなど省エネルギー機器の導入を推進することにより二酸化炭素排出量の削減を図る。

2. 平成20年度補正予算額

事業費 867百万円

3. 事業（経費）の概要

灯台などの航路標識の電源を商用電源から太陽光発電を利用したクリーンエネルギーにすることや、航路標識の光源を白熱電球からLEDなどの高効率な光源に変更し、航路標識の消費電力を削減するなど省エネルギー機器の導入を緊急に実施する。

航路標識の省エネ・エコロジー化

せんざきこうだいいち

仙崎港第一防波堤灯台（山口県長門市）など185施設

867百万円

4. 事業効果

事業実施により、航路標識機器の消費電力を減少し、温室効果ガスの排出を削減することができる。

IV. 配分箇所の具体事例

○緊急総合対策

航路標識施設の耐波浪、耐震補強等

(1) 航路標識の耐波浪補強

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
沖縄県（南城市）	きんなかぐすくこうばてんきた 金武中城港馬天北防波堤灯台	百万円 1	航路標識の防災対策のための耐波浪補強の対策を実施し、台風等、災害時の下での航路標識の安定した機能確保を行うことにより、安定的な海上輸送ルート及び船舶航行の安全確保を図る。

(2) 航路標識の耐震補強等

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
宮城県 （石巻市）	しろがねさき 白銀埼灯台	百万円 10	航路標識の防災対策のための耐震補強対策を実施し、地震時の下での航路標識の安定した機能確保を行うことにより、安定的な海上輸送ルート及び船舶航行の安全確保を図る。

航路標識の省エネ・エコロジー化

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
山口県 (長門市)	せんざきこうだいいち 仙崎港第一防波堤灯台	百万円 3	温室効果ガスの排出量の削減が求められていることを鑑み、灯台の電源を商用電源から太陽光発電を利用したクリーンエネルギーにすることや、光源を白熱電球から高効率なLEDに変更し、消費電力を削減するなど省エネルギー機器の導入を推進することにより二酸化炭素排出量の削減を図る。